

市制施行60周年記念  
キャッチフレーズ

笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨

～今月の表紙～ トウモロコシ収穫

先月6日、南公民館運営のいもっ子クラブの菜園(中央7)で児童23人が収穫を体験。りっぱな出来に笑顔も豊作でした。





蕨第一国民学校(現在の北小学校)で行われた軍事訓練

# 語り継ぎたい平和への思い

戦後74年。戦争体験者が少なくなっていくなか、悲惨な歴史を風化させずに語り継いでいくことは残された私たちの大きな使命です。今月は蕨の空襲の概要や市民のかたの戦争体験を通じて、あらためて平和の尊さについて考えます。

## 蕨における空襲被害

蕨は、戦争末期の昭和20年4月から5月にかけて3回にわたり空襲に見舞われました。当時、軍需工場が複数あり、工場労働者が住む住宅密集地帯もあつたことなどから、標的になったといわれています。1回目は4月12日の正午頃。航空機8機が蕨の上空を北に向かって飛び、法華田(錦町5・6丁目付近)から浦和の辻にかけて16個の1トン爆弾を投下したといわれています。被害は死者36人、家屋の罹災は16戸に上りました。2回目は13日の夜から14日の朝にかけて、爆弾と焼夷弾の波状攻撃により、三和町(南町2・3丁目付近)から蕨第一国民学校(現在の北小学校)までの約1キロ、幅200〜300メートルの広範囲が火の海となりました。被害は死者12人、家屋の焼失362戸に上り、第一国



民学校では9教室が焼失しました。3回目は5月25日の午後10時頃。民家3戸が焼失し、2人の犠牲者を出しました。これらの空襲による被害の合計は死者50人、家屋の焼失や全壊、半壊など400戸に上り、県内においては熊谷に次いで2番目に大きな被害となりました。罹災割合は人と家屋ともに約7%で、このことから被害の大きさがうかがえます。

# 忘れてはならない あの時代の狂気

すみだ しいげ  
炭田 繁さん

中央7丁目・87歳  
現在の北小学校卒業

Interview

## 校庭での異様な光景

戦争末期に入ろうとする頃、私は第一国民学校の高学年でした。戦争が進むにつれて、徐々に日常の風景が変わっていったことを覚えています。ある日、学校から校庭を眺めていると、木の棒に藁縄を巻いて作ったと思われる、ちようど人間の体くらいサイズの藁人形が立ち並んでいるのが目に入りました。次の瞬間、大人たちが一斉に「ヤーッ！」と叫び声をあげながら藁人形めがけて走り、竹槍で力いっぱい突き刺しました。敵の上

陸を想定した軍事訓練に大人たちが本気で取り組んでいたその光景は、今でも脳裏に焼き付いています。子どもながらに異様なものを感じたとともに、いよいよ敵がやってくるのだと思いました。ただ当時の私は、上陸されても負けることはない、戦えば必ず勝ると信じて疑いませんでした。いつだって正しい大人たちががんばっているのだから、きつとだいじょうぶだと。今思えばあまりに楽観的な考えであり、その時点では戦争の実感は湧いていませんでした。

## 直接目撃した空襲

小学校を卒業する直前、昭和20年の3月頃になると空襲警報が頻繁に鳴るようになり、学校に着かないうちに空襲警報により家に引き返すことも

多く、勉強どころではありませんでした。各家庭では自家製の防空壕が備えられていましたが、私が住んでいた須賀町（中央6丁目）の辺りは30センチほど掘ると水が湧き出てくるような土地だったため、地上に土を高く盛った上で高さ1メートル程度の気休めのような防空壕をなんとかこしらえ、空襲警報のときはその中に家族全員で入りました。

中学校に入学してまもない4月、ついに敵も空襲に見舞われ、狭い防空壕にずっと入っていられたかった私はおそろおそろ外に出て空襲の様子を眺めました。編隊飛行する敵機は不気味なほど大きく、夜には無数の焼夷弾が花火のように光りながら広範囲に降り注いでいました。このとき私は初めて、絶対に勝てるはずが一体どうなっているのかと、不思議に感じました。

## 戦争は絶対悪である

教育とは、ある意味恐ろしいものです。もの心ついた頃から軍国主義に染まって育つ

てきた私は、日本は負けを知らない神の国で、敵を打ち負かすことがとにかく正しいことであると考え、戦争に疑問を持つことなどほとんどありませんでした。しかし、終戦を迎えて世の中が大きく変わり、隠されていた悲惨な事実の数々を知るに至り、ほんとうに愚かなことをしたと心から思うようになりました。勝つも勝たないも、戦争は絶対にあつてはなりません。戦争があつたから今の平和があるとはよく耳にします。確かにそういう側面もあるでしょう。しかし、戦争なんていうものは、最初からあつてはならないものなのです。人類を狂わせ、あらゆるものを滅ぼす最悪のものであるということを、忘れてはなりません。



当時の防空壕の様子

昭和16年頃の炭田さん（写真右）





おおくま よしなり  
大熊 喜也さん  
北町3丁目・84歳

### 爆弾が残した傷跡

蔵で空襲があった頃、私の家は上町の旧中山道沿い（北町3丁目）にありました。

1ト爆弾が投下されるのを見たのは、自宅の外にいたときでした。今の錦町方面の上空で黒い大きな柱のようなものが何本も落下するのが見え、その数秒後、「ズズズーン」と、もの凄い音が鳴り響きました。一旦屋内に待避した上で外に出てみると、爆風によって切れたと思われる電線があちこちにありました。また、精神的なショックを受けたためでしょうか、けがは負っていません。どのように見える人が何人も、幽霊のような足取りで落下現場の方から歩いてくるのを見かけました。後日、その現場へ行くと、直径20センチ以上のすり

鉢状の巨大な穴ができており、爆弾の威力の凄まじさに呆然とし、近くの空き地に並べられた犠牲者の遺体を見て、戦争の酷さを思い知りました。

### 空襲に逃げ惑う人々

当時、自宅に防空壕はありませんでしたが、住宅密集地域であったため、空襲警報の際には近くにある三学院の林へ避難することに決めていました。

近所の人たちもおおむね同じ考えでしたので、一斉に人々が避難していく光景は何度も目にし、泣きながら走る子ども姿などが今でも印象に残っています。焼夷弾が街に降ったときも、私を含む多くの人々がその林へ避難しましたが、すぐ近くまでやられていく状況に危機感を覚えた一部の人がそこら逃げ出しました。すると焼夷弾が何人かに相次いで直撃し、ばたばたと倒れていったのです。なんと恐ろしい体験でした。これから生きる人に戦争は絶対に味わわせたくありません。そのひと言に尽きます。



なかじま ようこ  
中島 葉子さん  
南町3丁目・91歳

### 言葉にできない悲痛

当時、私は東京の赤羽に住んでおり、5年制の女学校に通っていました。戦争末期に突入すると、朝の出席をとつ

たらすぐに軍事工場へ行き女子挺身隊として働くようになったため、勉強らしいことはほとんどできませんでした。終戦前にかけて何度も参加した出征兵の壮行会（こは）は、今でも忘れることができません。いつも『出征兵士を送る歌』などを歌い、涙を流しながら兵士を見送っていました。喜んで見送ったことなど決して一度もありません。常に悲痛な思いでした。  
東京大空襲も経験しました。深川から逃げてきた叔父によると赤羽は比較的被害が少なかったようで、幸い自宅は無

事でしたが、近所のある場所では、全壊した家屋の近くの木に犠牲となった人の腕や足がぶら下がっており、それを目の当たりにしたときは背筋が凍りつきました。

終戦後に出会った夫は、戦時中には兵隊として中国の戦地にいました。そこではおおよそ100万の日本兵が亡くなったそうですが、その多くは兵糧不足による餓死だったようです。戦争で犠牲となった人々の失われた人生を思うと、ほんとうに無念でなりません。

## 平和都市宣言

昭和20年8月、広島、長崎に人類初の原子爆弾が投下され、早くも40年の歳月が流れました。

その間、唯一の被爆国である我が国は、恒久平和を崇高な理念として憲法に掲げ、自由と正義を愛し、世界平和に寄与してきました。

しかるに今、世界の超大国を中心とした核保有国が競って核軍備拡充を図っていることは、まことに脅威であり、この核軍拡競争に対して、世界のいたるところで、平和希求の叫びがとみに高まりつつあります。

このような国際情勢の中で、戦争は人間が起こすものであり、また人間の力によってこれを防ぐことができることをしっかりと心に刻み、平和で豊かな社会を次の世代に引き継いでいくことが、現代に生きる我々の責務であると考えます。

私たち蔵市民は、平和憲法を精神を守る立場から、非核三原則が厳守されることを強く希望し、世界のあらゆる国の核兵器の速やかな廃絶を願うものであります。

蔵市は、市民の平和を願う心を結集し、ここに「平和都市」であることを宣言いたします。

昭和60年9月9日 蔵市

### 平和を思う

昭和20年8月15日、戦争は終結しました。現在、蔵市民の8割以上が戦後生まれですが、あらためて一人ひとりが蔵市平和都市宣言に示した平和への思いを持ち続けなければなりません。



蔵市平和都市宣言塔(蔵駅西口駅前広場)

# ご参加ください 平和を願う催し

5月では、公民館や歴史民俗資料館などで開かれる平和事業について紹介します。展示や戦争体験者によるお話などを通して、戦争の悲惨さや平和の尊さについてあらためて考えてみませんか。ぜひ、ご参加ください。

平和之母子像(市民公園)

## 公民館の催し

東公民館 ☎442・4052

●パネル展「平和を願う」／2日まで

●平和で豊かな社会を願う藤市民のつどい／3日(土) 午前9時 市民公園 平和之母子像を清掃する活動 ※濡れでも問題ない服装でご参加ください。雨天中止。

西公民館 ☎442・4054

●「戦時中の記録」展示会／7日まで

●平和を願って紙芝居とすいとんの試食会／7日(水) 午後1時

南公民館 ☎442・4055

●パネル展「戦後74年 戦争と平和を考える」／5日まで

北町公民館 ☎432・2225

●パネル展「原爆と人間」／2日～14日

●平和を願うミニコンサートと冷やし汁粉の試食会／5日(月) 午前11時 出演リユ

ミエール 小さなお子さんにもなじみのある曲などの演奏 直接会場へ

下蔵公民館 ☎441・1560

●あの頃のこと「戦時末・戦後の蔵における教育と暮らし」／パネル展 30日まで  
新井輝隆さんによる講演 2日(金) 午後1時半

旭町公民館 ☎432・4053

●パネル展「蔵と戦争」／4日まで

●平和記念事業「夢・希望・平和」／2日(金) 午前10時 戦争体験講話、平和ミニコンサートなど 出演 藤井清司さん、リトルリトルベルアンサンブル、あさひ童謡の会 先着100人 申し込み 受付中

## 平和祈念の黙祷

広島市で6日、長崎市で9日に原爆死没者の追悼と平和への祈りを込めた式典が開かれます。また、15日の終戦記念日には、政府主催の全国戦没者追悼式が開かれます。蔵

市も平和宣言都市として、これらの式典に合わせ、6日(火)は午前8時15分から、9日(金)は午前11時2分から、15日(木)は正午から敬虔な黙祷がささげられるよう、防災行政無線で呼びかけを行います。1分間の黙祷をささげましょう。問い合わせ 庶務課 ☎433・7705

## 歴史民俗資料館 第30回平和祈念展

1937-1945 戦時中のグラフィック・デザイン 9月29日まで 午前9時～午後4時半 休館日 月曜日、祝日、13日、9月17日、24日 内容 戦時中に作製されたポスターや駅弁の包装紙など、当時のグラフィック・デザインに焦点を当てた資料約80点を紹介 詳細 同館 ☎432・2477



# 蕨市民音楽祭

8月31日・9月1日に開催



くるるで行われた昨年の紅白歌合戦の様子



紅白歌合戦 9月1日(日) 午後3時 市民会館

**市** 民参加型のイベントとして、昨年大好評だった紅白歌合戦。今年は市民会館の大ホールで開催します。4月の予選には73組が参加し、44組が突破。5歳から87歳までの幅広い世代の皆さんが自慢の歌声を披露します。昨年に続き、全出演者の曲を演奏するのは『明星楽団』(右下写真)。会場が一体となり、盛り上がりを見せるこのイベントをいっしょに楽しみましょう。料金 無料(出入自由)

8月31日と9月1日の2日間、13会場で21のイベントを開催する第5回蕨市民音楽祭。ここでは注目イベントと全体の概要について紹介します。

## ～紅白歌合戦出演者一覧～

白組		紅組	
① 足立 武彦(初)	ギンギラギンにさりげなく	② こばやし みゆき(初)	Rock'n Rouge
③ 高水 健次(2)	みちのくひとり旅	④ 保坂 美沙(初)	プレイバックpart2
⑤ 小川 廣太(初)	東京の灯よいつまでも	⑥ 菊地 敬子(2)	サントワマミー
⑦ 江口 信男(初)	有楽町で逢いましょう	⑧ セツノ&サトヨFDC(初)	ルージュの伝言
⑨ 石山 嘉仁(初)	北へ	⑩ 吉田 登美子&平野 マサ子(2)	三味線姉妹
⑪ いかれぼんち一ず(初)	走れコウタロー	⑫ 岡崎 有紀(2)	氷雨
⑬ 千種 勝(2)	望郷じゃんから	⑭ 石山 悦子&松本 じゅん(初)	愛するってこわい
⑮ 中島 浩之(2)	イルカに乗った少年	⑮ 宇佐美 智子(2)	狙いうち
⑯ 金本 好正(初)	風雪ながれ旅	⑰ 本田 静香(2)	おもいで酒
⑰ 増田 拓也(初)	青春の影	⑱ 澤田 みとき(2)	ヒーロー
⑲ 村野 可一(2)	夜霧よ今夜も有難う	⑳ 中村 麗那(初)	夜来香
㉑ 山田 清&佐藤 みい(初)	アマン	㉑ スーパーおじよーん(初)	UFO
㉓ 石田 憲男(2)	星降る街角	㉓ 梶 恭子(2)	天城越え
㉕ 柳沼 義男(初)	東京ラブソディ	㉕ 足立 智子(2)	あざみの歌
㉗ 前川 音彦(2)	星空のディスタンス	㉗ 前田 美優(2)	17才
㉙ 川田 進康(初)	関白宣言	㉙ 山口 志歩(初)	なごり雪
㉛ 金丸 謙二&金丸 知恵子(2)	いつでも夢を	㉛ 木村 文枝(2)	学生時代
㉝ 入江 崇史(初)	時代	㉝ 橋本 りさ(初)	君は薔薇より美しい
㉟ 斎藤 勲(初)	東京五輪音頭	㉟ 高窪 真帆(初)	古い日記
㊱ 大高 正(初)	おふくろさん	㊱ 綱川 サダ子(初)	無法松の一生
㊳ 関 久徳(初)	群青	㊳ 佐藤 愛子(初)	命くれな
㊵ 大西 政一(2)	あなたのバラード	㊵ 大塚 光桜(初)	お祭りマンボ

※○数字は出演順、カッコ内は出場回数



「出演者の皆さんが本番で楽しく歌えるように、盛り上げていきます」と、『明星楽団』のメンバー

**ピアノフェスタ 9月1日(日)**  
午後4時 くるる

- 出演 = 西森由美(ソプラノ)、高野眞由美(ピアノ)、中村美音(ヴァイオリン)、山本静子(朗読・友情出演)
- 料金 = 1,000円
- 販売 = くるる、市民会館



写真左から西森由美、高野眞由美、中村美音

**COCODA LIVE! 8月31日(土)**  
午後6時半 くるる

- 出演 = 坂田明 (アルトサクソフーン)、坂田学(ドラム)、大森菜々(ピアノ)、かわいしのぶ(エレキベース)
- 料金 = 3,000円
- 販売 = 市役所3階生涯学習スポーツ課、くるる、e+(イープラス)



坂田明

**オープニングイベント 8月31日(土)**  
午前10時半 蕨駅西口ロータリー

- 出演 = スティールパンバンドベレ、スティールパンバンドカラーズ
- ※オリジナルグッズなどが当たる抽選会も実施。雨天時にはくるるで開催。



昨年のオープニングイベントの様子

オリジナルグッズ好評販売中



- ① 蕨書き順マフラータオル = 2,000円
- ② わら音5th記念Tシャツ(M・L・XL) = 2,500円
- ③ 蕨書き順ジャンパー(M・L・XL) = 3,500円
- ※②智内兄助氏デザイン ③黒・グレー・ピンクの3色



第5回蕨市民音楽祭実行委員会メンバー



「音楽の魅力ややすばらしさを体感できるイベントにして、蕨のまちを更に活気づけていきたいですね」と、徳丸実行委員長(前列中央)

牛窪啓詞相談役・徳丸平太郎実行委員長・須賀昭仁副実行委員長・植田富美子副実行委員長・智内兄助・松井房保・岡本和子・澤田久恵・根岸正人・影山洋・門脇光洋・新妻朋子・園川泰子・田中雅子・杉山芳朗・加藤光男・栗原邦夫(敬称略・順不同)

～蕨市民音楽祭イベント～

▶市ホームページでイベント情報を随時更新してきます。ご確認ください



とき	イベント名	時間	会場	出演者など	料金	問い合わせ
8月31日(土)	ちょっと素敵な音楽会	10:00~12:00	クアッカ	佐藤貴章・ぼーる&Shaw	無料	セカンドリーグ埼玉 (☎434・3131)
	オープニングイベント	10:30~11:45	蕨駅西口ロータリー	スティールパンバンドベレ・スティールパンバンドカラーズ		生涯学習スポーツ課 (☎433・7729)
	音の市	12:00~15:40		南町たんぼぼ団・うっポコ(仮)・DOMANNAKA・マナメレ・佐藤貴章・裕太郎・SAYミュージズ・Mammie Triangle・Linn・YKJ		tarp(☎432・5151) &you, (☎431・3104)
	音の架け橋トスペシャル・ジョイントコンサート	13:00~15:40	市民会館	二中吹奏楽部・東中吹奏楽部・蕨フィルハーモニックウインズ・オトナバンド 戸田倶楽部		歴史民俗資料館 (☎432・2477)
	NEW ORLEANS JAZZ	①13:00③18:00 ②15:30	tarp & you,	田村麻紀子・守屋雄策・伊藤謙一		市立病院 (☎432・2277)
	Vamos a un Concierto!	13:30~15:30	歴史民俗資料館	浅見安二郎・高橋新吾・倉品真希子		生涯学習スポーツ課 (☎433・7729)
	Summer Concert2019	15:00~16:00	市立病院	武田梨瑠・武田七星・蜷川舞		
	わらジャズ	16:15~19:50	市民会館	レゾナントスターズジャズオーケストラ・リパティエー オブミュージック・サンデー アイランド オーケストラ・ハイスベック ビッグバンド・ビヨンドザシー ビッグバンド・ノースウエストジャズオーケストラ		
COCODA LIVE!	18:30~20:30	くるる	坂田明・坂田学・大森菜々・かわいしのぶ	3,000円		
9月1日(日)	音の市2nd	10:10~14:05	城址公園	南町たんぼぼ団・蕨アンスペクションズ・ウィズ・Tsusan・重田基喜・KanaMe・すりこぎジョーwith AKM・eGA・すっしー・Mc.Kj・荒川コンボ・FOUR EVERLY	無料	
	OYAJI BAND FES'19	13:00~17:00	コーヒーベル	酔いどれバンド・M4・eGA・勢津友会・重田基喜・東中PTA合唱団	1,000円or 1,300円	コーヒーベル (☎431・6327)
	蕨宿のにぎわい交流会「庭園で音楽」	14:00~17:40	歴史民俗資料館分館	フレンズ・佐藤貴章・YKJ・オカリナわらび・ボンピエール安達・風千 福田政文・ワッキーと歌おう・谷岡快彦	無料	にぎわいまちづくり連合会 (☎420・2777)
	週末にぎわい交流会「にぎわい日曜日の夕べ」	15:00~17:30	スギタ前	ミニライブ: 蕨ピアノロードバンド・SPAGHETTI II 模擬店: フランクフルト・生ビール・焼きとうもろこしほか		生涯学習スポーツ課 (☎433・7729)
	第2回昭和歌謡紅白歌合戦	15:00~20:00	市民会館	44組の歌自慢(6名参照)		くるる (☎446・8311)
	蕨のアーティストたちvol.33 蕨音楽家協会ピアノフェスタ	16:00~18:00	くるる	西森由美・高野眞由美・中村美音・山本静子	1,000円	

# ラジオ深夜便のつどい 9/21(土)

蕨市市制施行60周年を記念し、NHKさいたま放送局との共催で「ラジオ深夜便のつどい」を市民会館で実施します。深夜に安らぎや楽しさをお届けする「ラジオ深夜便」のアンカートークと講演会をお楽しみください。観覧希望のかたは、下記の要領でお申し込みください。

**日時** 9月21日(土) 午後1時半～3時50分(開場午後1時～)

**会場** 市民会館(中央4-21-29)

**内容** 第1部「明日へのことば講演会」  
 講師=田口 亜希さん(アテネ・北京・ロンドンパラリンピック射撃出場)  
 第2部「アンカーを囲むつどい」  
 アンカー=迎 康子さん、住田 功一さん



田口 亜希さん



迎 康子さん



住田 功一さん

- **司会** 伊藤 博英アナウンサー (NHKさいたま放送局)
- **申し込み** 郵便往復はがき(右記参照)でお申し込みください
- **応募締切** 8月27日(火) 必着  
蕨市民会館「ラジオ深夜便のつどい」係宛
- **放送予定** 10月10日(木) 午後11時5分～翌日午前5時  
ラジオ深夜便(ラジオ第一/全国放送・一部国際放送)  
10月11日(金) 午前1時～午前5時  
ラジオ深夜便 (NHK-FM/全国放送)

### 往復はがきの書き方(例)

(往信おもて)	(返信うら)
335-0004 埼玉県蕨市 中央4-21-29 蕨市民会館 「ラジオ深夜便のつどい」係	(記入しないでください)

(返信おもて)	(往信うら)
□□□-□□□□ ① 申込者の郵便番号 ② 申込者の住所 ③ 申込者の氏名	① 申込者の郵便番号 ② 申込者の住所 ③ 申込者の氏名 ④ 申込者の電話番号

※私製を除く

### 問い合わせ

蕨市総務部政策企画室 (☎048・433・7698)  
 NHKさいたま放送局 (☎048・833・2041)

- ・応募多数の場合は抽選。結果は9月5日頃送付予定です。
- ・入場整理券1枚で2人まで入場可能です。
- ・観覧申し込みの際にいただいた個人情報は抽選結果のご連絡のほかNHKでは受信料のお願いに使用させていただきます。
- ・インターネット売買サイトでの売買は固くお断りします。また、転売目的の申し込みと判明した場合は抽選対象外です。

- **仲間になりませんか**
- ▼ **ヨガクラブ** 第1・2・4木曜日 午後4時 下蕨公民館 月2700円(体験1回500円) ヨガに興味があればどなたでも大歓迎! 同館 ☎41・1560
- ▼ **シヨパン(ピアノ)** 第1・3水曜日 午前9時 中央公民館 月2500円 小田切 ☎432・4518
- ▼ **男性料理クラブ** 第2土曜日 午前9時 西公民館 月1500円 男性限定 先着4人 見学自由 福増 ☎45・3026
- ▼ **蕨インドアテニスクラブ(硬式テニス)** 水曜日 午前9時 市民体育館 菊地 ☎443・6611
- ▼ **南囲碁クラブ** 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳しくはホームページでご確認を 山本 ☎432・4543
- ▼ **ねこのみみ(市民交流・井戸端会議)** 月1回 正午 市内500円 北田 ☎432・8501
- ▼ **北町囲碁クラブ** 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円 小林 ☎431・3180

## 情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ





▲全国大会出場を決めた皆さん（左から細田陸隊員、進藤大輔隊員、杉山歩隊員、川端優佑隊員）

### 蕨市消防本部チーム 救助技術を競う全国大会へ!!

蕨市消防本部チームがロープブリッジ救出の種目で、地方大会を突破し、今月25日に岡山県で開催される第48回全国消防救助技術大会への出場を決めました。全国大会への出場は4年ぶり2度目で、「目標は日本一」と、意気込みを語るチームの皆さん。引き続き、消防では災害時に市民の皆さんの生命と財産を守るため、日々訓練に励んでいきます。

#### ロープブリッジ救出とは

要救助者を含む4人1組で行う種目で、隊員がロープを渡って要救助者を救出し、脱出するまでの安全確実性と所要時間を競います。

▶ロープを渡って救出に向かう隊員



▶ロープで吊り上げ要救助者を救出



▶救出後は速やかに脱出します



### 記念イベント



**汐** 見稔幸氏による講演会「それって!?子どものためですか?大切なのは生きる力」が先月14日、くるるで開かれました。協働提案事業の一つで、子どもたちに自由な遊び場を提供し、成長を見守る活動をしている「どろんこの王様」が主催したこの講演会。訪れた170人は子どもにとつての外遊びや自然との触れ合いの重要性など貴重なお話を耳を傾けていました。また、終了後はランチ交流会も開かれ、地域のつながりを深めていました。

### 記念式典

概要	
とき	11月2日(土) 午前9時半
ところ	市民会館
内容	けやき文化賞表彰式、自治功労者表彰式、記念講演など(予定)

**市** 制施行60周年をお祝いする記念式典を11月2日に開催します。けやき文化賞表彰式や自治功労者表彰式のほか、第2部では記念講演も開催予定です。一般公募参加者の募集は決定しだい広報などでお伝えします。

### 記念グッズ



▲ワラビーやエンジェルわらぶーもあしらわれ子どもたちに大人気

**わ** らびりんごや双子織など、蕨の魅力がぎゅっと詰まったクリアファイルが完成しました!先月、市内小・中学生に配布したほか、今後さまざまな機会でも活用予定です。

- ▼蕨ツインズ(少年野球団) 土・日曜日・祝日 北小学校 小学生 初心者歓迎 詳しくは同団のブログでご確認を! 須田・warabi.twins@gmail.com
- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中~小学生 月1500~2000円(未就学児は年間10000円) 活動時間要確認! 小泉・☎090・4948・5936
- ▼揚名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル 月4500円! 浦島・☎24・5915
- 参加しませんか
- ▼剣道体験(竹紫館) 25日 午前10時 同館(中央2丁目) 照井・☎090・8478・8294
- ▼ソフトバレーボール体験会 9月1日 午後1時 市民体育館 無料 高校生以上! 蕨市ソフトラレーボール協会・小田嶋・☎090・6125・4283
- ▼蕨男声合唱団創立45周年演奏会 9月8日 午後2時 市民会館 600円! 高野・☎090・9838・8880
- ▼日帰り倶楽部参加者説明会 日時等の詳細は電話確認! 岩本・☎090・3431・4295
- ご相談ください
- ▼蕨断酒会(酒害相談) 6日 中央公民館 9日 南公民館 15日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場! 高橋・☎090・2302・8510

## 園児がわらびりんご堪能

日本一早く実がなることで知られるわらびりんご。さつき保育園では6月に園内の木から収穫し、7月2日にそのりんごを使ってアップルパイを作りました。園児23人が出来たてを頬張ると、教室には「ちょっと酸っぱいけどおいしい」という声とともに、笑顔がいっぱいに広がりました。



## 夏の訪れを感じる あさがお&ほおずき市

7月6日と7日、蕨駅東口一番街で塚越商店会主催の「第45回あさがお&ほおずき市」が開催されました。会場には色とりどりのアサガオやホオズキが並んだほか、ステージ発表や屋台村、わらび楽市などが行われ、延べ3万人の来場者は季節感あふれるお祭りを満喫していました。

## 鉄道通じてにぎわい創出

7月6日と7日、くるるを主会場に「わらびまつり2019」が開催されました。4人の子も駅長による出発式やミニ新幹線試乗会、Nゲージ展示運転会のほか、「新幹線変形ロボ シンカリオン」の登場などで会場は大盛況。訪れた延べ1万1,000人は鉄道を通じて地域の交流を深めていました。



# まちの話題

ここでは7月上旬から7月下旬までの話題を紹介します  
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



## 「ハローわらび」8月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	8/2(金)~8(木)	9(金)~15(木)	16(金)~22(木)	23(金)~29(木)	30(金)~9/5(木)
00	タウンタウン 花いっぱい運動功労者表彰式 認知症サポーター 養成講座 in 武南中	夏休み子ども特集① マイ・うちわ作り ハーバリウム作り こねて～はって～♪ オリジナルキャンドルを 作ろう! かん字であそぼっ♪	夏休み子ども特集② ストリートダンス教室 卓球教室	タウンタウン 蕨マルシェ ママのティータイム	タウンタウン わらびりんごフェア 親子ボルダリング教室
10	特集・ウィークリープラス 汐見稔幸氏講演会 「それって!? 子どものためですか」		広げよう 国際交流の輪 国際青少年キャンプ in わらび	特集・ウィークリープラス 第69回わらび機まつり	蕨市政なう! 進む!みんなにあたたかく だれもが住みやすい まちづくり
20	平和特集① 歴史民俗資料館 1937-1945 戦時中の グラフィック・デザイン	平和特集② 公民館の催し 講演「戦時末・戦後の 蕨における教育と暮らし」 平和で豊かな社会を願う 蕨市民のつどい	平和特集③ 公民館の催し 戦争体験講話と ミニコンサート 紙芝居とすいとんの試食会	特集・ウィークリープラス 蕨歴史ヒストリア 市民が語る蕨の歴史	採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD / 放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所=秘書広報課 (☎433・7703)



### さっそく「あったか市政」 第2ステージが始動!!

市長 頼高 英雄

先の市長選挙では、「これまでに進めてきた『あったか市政』を継続・発展させつつ、財政健全化など市政改革の成果の上に立って、蕨のまちをさらに大きく飛躍させる『あったか市政』第2ステージを掲げさせていただきました。市長としての新しい任期は始まったばかりですが、さっそく、第2ステージに向けた取り組みが始まっています。

子育て支援では、来年4月の認可保育園開設に向けて、6月市議会です算を議決いただき、学童保育室の増室についても、先月から、事業者の公募を始めました。防災対策では、消防署塚越分署の建て替えに向けて事業者が決定し、来年7月の完成に向けて、間もなく工事が始まります。蕨駅西口再開発でも、市民の皆さんとともに、魅力的な新図書館を整備するため、ワークショップが開催されました。市長として、これからも、お約束した50項目のマニフェストを着実に推進し、安心と希望にあふれ、住み心地Nalと言える蕨を目指して、全力で頑張っています。

#### 市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は1日です。ただし、9月は12日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



#### 楽しくうちわ作りに挑戦

7月22日、夏休み子ども教室の一環として、旭町公民館で「マイ・うちわ作り」が開かれました。参加した小学生18人は絵手紙の技法で描いた絵を使い、自分だけのオリジナルうちわ作りに挑戦。作品作りを通して、すてきなうちわと夏休みの楽しい思い出が出来上がりました。

たすく  
佑ちゃん（3歳10か月）  
きむら まさる  
木村 大さん  
ひさえ  
尚恵さんの長男  
南町3丁目



#### わが家のアイドル

「パパの影響もあって電車が大好きな佑。先月はわらってまつりのダンボール電車デザインコンテストに出場するため、1週間以上前から家族力を合わせて製作に励みました。結果は入選せず、残念でしたが、佑は「みんなで作ったこの電車が僕はいちばん好きだよ」と、私たちが気遣ってくれたんです。これからも優しく思いやりのある子に育ってね」と、母親の尚恵さん。



ほやたし 保谷武 副議長



まえがわ 前川やすえ 議長

#### 新たな議長に 前川氏選出

7月24日、蕨市議会は、臨時会で議長に前川やすえ氏、副議長に保谷武氏を選出。前川氏は平成23年初当選、3期目、令政クラブ、市議会副議長等を歴任、中央1丁目、54歳。保谷氏は平成23年初当選、3期目、令政クラブ、市議会副議長等を歴任、錦町4丁目、45歳。



「どなたでも大歓迎です」と辻さん

輝いています

# ひと

辻由美子 さん

コミュニティナース

## 地域とつながる看護師さん

### 看

看護師さんがいるところといえは、真っ先に思いつくのが病院です。でも、コミュニティナースは病院に行かなくても、健康について気になったり、もの忘れが多くて心配になったりと、毎日の暮らしの中で気になることがあれば気軽に相談できる地域の中の看護師さん。そんなコミュニティナースの活動に取り組んでいるのが辻由美子さん(50歳・錦町1丁目)です。辻さんの願いは、まちの中でみんながつながり合いながら元気に過ごせること。3年前、仕事の枠の中だけの看護に窮屈さを感じていたとき、コミュニティナースの活動を知り、「これが私のやりたいこ

とだ」と心を躍らせ、すぐさまコミュニティナースプロジェクトに参加。知識と経験を積み重ね、わらびネットワークステーションにも相談しながら、昨年、自分の活動をできる念願の場所が決まりました。そこは塚越1丁目の喫茶店「ボン・クラージュ」。お店のご協力をいただき実現した辻さんの活動拠点「街の保健室」です。毎月第2水曜日、辻さんは喫茶店のテーブルに座っています。お客さんと間違いかもしれませんが、テーブルにはしっかりと血圧測定器が置いてあります。始まって1年4か月たった今、そこには「いつも楽しいわ、また来るね」と言って笑顔で帰る参加者の姿がありました。辻さんは、「ここに来て心も体も元気になってもらえればうれしいですね」と目を細めます。現在は地域を巻き込んだ更なる活動も計画中です。「まちの中にはなにか活動したいけど踏み出せない人がいると思います。私の活動がそんな人たちの後押しになれば」と話す辻さん。これからは蔵のコミュニティナースとして、楽しい場と元気をつくり、まちの笑顔を引き出していきます。

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

## 天才絵師の作品 蔵にあり

— No.39 —



明治18年(1885)、暁斎は英国人建築家ジョサイア・コンドルの目の前でこの作品を描きました。対象を観察した後、記憶を元に描くという独特の写生法により、暁斎は実物を見ることなく、縦横無尽に水と戯れる鯉のさまざまな姿態を描いたと、コンドルは著作『Paintings and Studies by Kawanabe Kiyosai』(1911年刊)の中で述べています。そしてこの作品の左端の2匹を手にコンドルは「鯉之図」を描きました。今回は本図とコンドル筆「鯉之図」の両方を展示しますので、それぞれの鯉の絵を見比べることが出来ます。



かわなべ きょうさい 河鍋 暁斎 天保2年(1831) ~明治22年(1889)

河鍋暁斎記念美術館 8月25日(日)まで  
「暁斎いきもの図鑑」展 同時開催「第33回かえる展」

開館 = 午前10時~午後4時  
休館 = 木曜日・毎月26日~末日  
ところ = 南町4-36-4  
入館料 = 一般600円 65歳以上500円  
高校生・大学生500円  
小・中学生300円

※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。(20人以上の団体は要予約)

詳細 = 同館(☎441・9780)



展示会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください



暁斎筆「鯉魚遊泳図」  
絹本墨画金彩 軸装

本作品は現在の展示会で御覧いただけます